

1	正負の数：正負の数	年 組 番	／10問
	符号のついた数	名前	

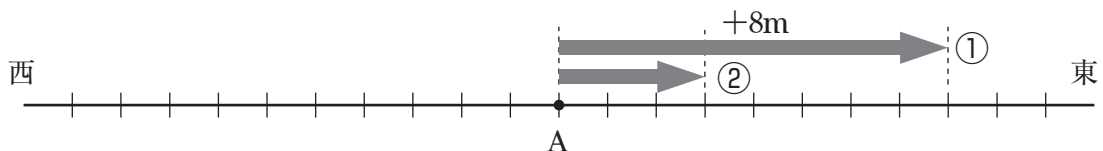
【知】 1 次の□にあてはまるものを書き入れなさい。

- (1) 0°C より 10°C 低い温度は、□と表すことができ、「□ 10°C 」と読みます。
- (2) 整数には、1, 2, 3 のような正の整数と、 -1 , -2 , -3 のような□の整数と、0 があります。
- (3) 1000 円の収入を $+1000$ 円と表すことにしたとき、□円は 500 円の支出を表しています。
- (4) 正の整数のことを□ともいいます。

【技】 2 次の数量を、 $+$, $-$ の符号のついた数で表しなさい。

- (1) 体重が 2kg 増加したことを $+2\text{kg}$ と表すとき、体重が 1.5kg 減少すること。
()
- (2) A 地点から北へ 20m 移動することを $+20\text{m}$ と表すとき、A 地点から南へ 10m 移動すること。
()
- (3) 今日の最高気温の予想が、前日の最高気温より 2°C 高いことを $+2^{\circ}\text{C}$ と表します。前日の最高気温が 17°C で今日の予想最高気温が 16°C のとき、今日の予想最高気温の前日との比較。
()

【技】 3 地点 A から東へ 8m 移動することを $+8\text{m}$ として、矢印で下図①のように表しました。次の問いに答えなさい。



- (1) 矢印②を、 $+$, $-$ の符号を使って表すとどのように表せますか。
()
- (2) 西へ 6m 移動することを、図中に矢印と数値で表しなさい。



正負の数：正負の数
符号のついた数、
数の大小

年 組 番
名前

／100点

数学的な考え方 ／3問
技 能 ／9問
知識・理解 ／1問



【1】(2) 3 (2) 各5点, ほかに各10点

技 1 次の問いに答えなさい。

(1) 次の数量を, +, - の符号のついた数で表しなさい。

① 2500 円の収入を +2500 円と表すとき, 2500 円の支出。

()

② 23kg の増加を +23kg と表すとき, 14kg の減少。

()

(2) 下の表は, ある店の1週間の弁当の^{べんとう}販売数です。水曜日の販売数を基準にしたときの木曜日～日曜日の販売数を, 多い場合は正の数, 少ない場合は負の数で表しなさい。

曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
販売数	92	86	85	76	83	104	123

木曜日 ()

金曜日 ()

土曜日 ()

日曜日 ()

技 2 次の問いに答えなさい。

技 (1) 次の各組の数の大小を, ^{ふとうごう}不等号を使って表しなさい。

① -2, -1.5, 0

()

② +0.8, -1.3, +0.05

()

③ $-\frac{1}{2}$, $+\frac{1}{3}$, $+\frac{1}{2}$

()

知 (2) 絶対値が3である自然数を答えなさい。

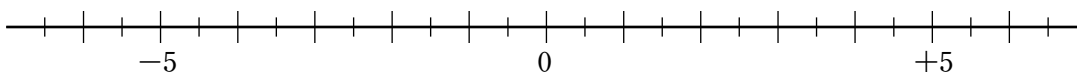
()

考 3 次の問いに答えなさい。

(1) 正負の数を用いて表すことができるものは, どのような性質をもつ量ですか。

()

(2) 数直線上では, -3 と -1 のどちらが右側にありますか。また, そのことから, どちらが大きいと判断できますか。



右側 ()

大きいほう ()

1	正負の数：正負の数 符号のついた数、 数の大小	年 組 番	/ 24 問
	名前		

知

①符号のついた数

+3 や +5 のような数を正の数といい，-2 や -0.5 のように の符号のついた数を という。

温度が0℃より10℃高いときは，+10℃と表す。0℃より10℃低いときは ℃と表し，「10℃」と読む。

整数には，正の整数，0，があり，正の整数を ともいう。

②数の大小

数直線の右の方向を といい，数直線上で右にある数ほど といえる。
また，数直線上で，ある数に対応する点と原点との距離をその数の という。

図 1 次の数量を，+，- の符号のついた数で表しなさい。

(1) ある山の標高(海面からの高さ)は2568mです。この山の標高を基準として，高い場合を+，低い場合を-で表すことにしました。このときのA山(標高2077m)の高さ。

()m

(2) 学校の正門から北へ100m移動することを+100mと表すとき，学校の正門から南へ200m移動すること。

()m

(3) 海面から5mの高さを+5mと表すとき，海面から2mの深さ。

()m

- 技 2 右の表は、あるレストランで新メニューの販売^{はんばい}を始めてから4日間の、新メニューの販売数です。
1日目の販売数を基準にしたとき、2日目～4日目の販売数を、多い場合は正の数、少ない場合は負の数で表しなさい。

日	1 日目	2 日目	3 日目	4 日目
販売数	63	59	76	61

2 日目 ()

3 日目 ()

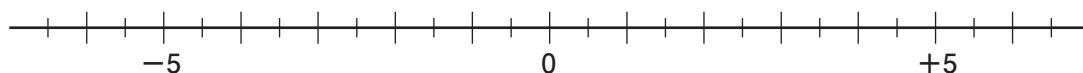
4 日目 ()

- 技 3 下の数直線上に、次の数に対応する点を表しなさい。

① +2

② -6

③ -1



- 技 4 次の各組の数の大小を、不等号^{ふとうごう}を使って表しなさい。

① 0, +1

② +2, -2

()

()

③ -0.5, -2, +1

④ -3, -5, -7

()

()

- 技 5 次の数の絶対値^{ぜったいち}を答えなさい。

① +1.5

② -1.5

()

()

1	正負の数：正負の数 符号のついた数、 数の大小	年	組	番	／9問
		名前			

【技考】1 次の数量を，＋，－の符号のついた数で表しなさい。

【技】（1）今日から3日前を－3日と表すとき，10日後。

()

【技】（2）数直線上で，0より6の距離だけ右にある点に対応する数。

()

【技】（3）数直線上で，0より7の距離だけ左にある点に対応する数。

()

【考】（4）赤組と白組で綱引きをしました。綱のまん中の印が，赤組側に50cm移動したことを－50cmと表すとき，印が白組側に80cm移動したこと。

()

【技考】2 次の問いに答えなさい。

【技】（1）次の数の絶対値を答えなさい。

① -99.9

② $-\frac{2}{5}$

()

()

③ $+0.12$

④ -145

()

()

【考】（2）2つの負の数があります。一方の数の絶対値が0.35，もう一方の数の絶対値が $\frac{1}{3}$ であるとき，2つの数の大小を不等号を使って表しなさい。

()



正負の数：正負の数
符号のついた数、
数の大小

年 組 番
名前

／100点

数学的な考え方 ／3問
技 能 ／9問
知識・理解 ／1問



【1】(2) 3 (2) 各5点, ほかに各10点

技 1 次の問いに答えなさい。

(1) 次の数量を, +, - の符号のついた数で表しなさい。

① 2500 円の収入を +2500 円と表すとき, 2500 円の支出。

()

② 23kg の増加を +23kg と表すとき, 14kg の減少。

()

(2) 下の表は, ある店の1週間の弁当の販売数です。水曜日の販売数を基準にしたときの木曜日～日曜日の販売数を, 多い場合は正の数, 少ない場合は負の数で表しなさい。

曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
販売数	92	86	85	76	83	104	123

木曜日 ()

金曜日 ()

土曜日 ()

日曜日 ()

技 2 次の問いに答えなさい。

(1) 次の各組の数の大小を, 不等号を使って表しなさい。

① $-2, -1.5, 0$ ()

② $+0.8, -1.3, +0.05$ ()

③ $-\frac{1}{2}, +\frac{1}{3}, +\frac{1}{2}$ ()

知 (2) 絶対値が 3 である自然数を答えなさい。

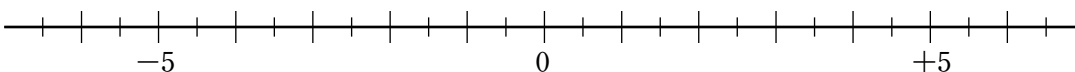
()

考 3 次の問いに答えなさい。

(1) 正負の数を using 表すことができるものは, どのような性質をもつ量ですか。

()

(2) 数直線上では, -3 と -1 のどちらが右側にありますか。また, そのことから, どちらが大きいかと判断できますか。



右側 ()

大きいほう ()